

初めの愛に帰れ

ヨハネの黙示録二章1〜7節

12/4 (水)

しかし、あなたに言うべきことがある。あなたは初めの愛を離れてしまった。それゆえ、あなたがどこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行いをしなさい。(4、5)

2章から3章にかけて、ヨハネは七つの教会に手紙を書き送っています。最初に語られたのはエフェソの教会です。エフェソ教会はその行いにおいて、また「労苦と忍耐」(2)において称賛に値する教会でした。また、使徒と自称しているが実はそうではない者の偽りを見抜くほどしっかりした教会でした。ところが、そのような教会にもなお「言うべきことがある」というのです。それは「初めの愛を離れてしまった」ことでした。この愛は、教会内での互いの愛も考えられませんが、何よりも主イエスに対する愛です。救われたときの最初の熱心な愛がなくなってしまうのです。その彼らに、「初めの愛に帰れ」と語られます。「まだやり直せる、原点に帰れば良いのだ」と、神の愛のもとへ帰るようにと招いています。私たちは常に、初めの愛に留まり続ける者たちでありたいと願います。